

活動のご報告

昨年1月から全国的な感染拡大を続けているコロナウイルスですが、新たに変異種がまん延し、目が離せない状況となっております。

そのため、昨年度中止としました森林・林業公開講座については現時点では再開の判断ができない状況となっております。

森林・林業公開講座の開催については、今後の変異ウイルスのまん延状況及びワクチン接種の進捗状況を見極め判断を行うようにいたします。開催する場合は、本ホームページにてお知らせをいたします。

令和3年度4～5月にかけての活動について、下記により報告いたします。

関東森林管理局 森林技術・支援センター

令和3年度 茨城森林管理署管内 で行う技術開発に係る打合せ会議について

令和3年5月17日 茨城森林管理署 2階入札室において、茨城森林管理署及び森林総合研究所の関係者に対して、当センターが令和3年度に実施する試験地の調査内容について説明を行い、調査に対する質疑応答及びアドバイスを受けました。



各種調査の進捗状況について

○溪畔域の植生回復試験（御前山ケヤキ展示林）

令和3年5月末に、植生回復試験地の野生鳥獣被害を防除するために設置していた電気柵を撤去しました。



電気柵設置状況



電気柵電源部

○下刈り時期及び立地を考慮した下刈省力化技術の開発試験

人工林施業のなかで最も費用と労力を必要とする夏季における下刈作業の省力化を図るために、春季や冬季の下刈の可能性を検討しております。春季については、5月中旬に森林技術・支援センター職員で下刈り作業を実施しました。



春下刈実施後